

一般質問通告書(令和5年9月定例市議会)

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
1	安東 鉄男	1. 手話言語条例施行後の取組状況と今後の見通しについて	<p>本年4月、手話が言語であるとの認識に基づき、手話及びろう者に対する理解の促進と手話の普及、全ての市民が地域で支えあい、安心して生き生きと生活できるまちを目指して「白杵市手話言語条例(以下「手話言語条例」という。)」が施行された。</p> <p>(1) 手話言語条例に規定されている白杵市などが取り組むそれぞれの役割についての現状と今後の取組等について伺いたい。</p> <p>① 手話言語条例第4条で規定している市の責務及び第7条で規定している施策の推進について、これまでの現状を伺いたい。</p> <p>② 市として今後の課題をどのように捉え、対処していくか伺いたい。</p> <p>(2) ろう者に対する行政からの情報伝達の実態と課題、今後の対応について</p> <p>① ろう者に対する行政情報の伝達手段について、これまでどのような方法をとっており、どのような課題があるか、また、今後の改善策があれば伺いたい。</p> <p>② ろう者への災害時の支援はどのようにになっているか伺いたい。</p>		
		2. 小中学生の学力の現状と向上のための取り組みについて	<p>長期に及ぶコロナ禍により、学校での学習や運動に様々な制約を受ける状況が続いている中、昨年度の全国学力・学習状況調査で大分県は九州・沖縄8県で、小学6年生は2位、中学3年生は1位と上位の成績を収めた。</p> <p>しかし、今年7月末に文部科学省が発表した同調査の結果は、大分県は九州・沖縄8県で小学6年生は1位で全国8位であるが、中学3年生は3位タイで全国では38位と20位後退しかなり低迷している。</p> <p>ここ数年、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっている中においても、各学校や家庭、児童生徒本人とも学力向上に努力をして取り組んでこられたと思うが、中学校における順位挽回のためにも、児童生徒がどれだけの力を付けたかについて検証をしっかり行う必要があると考える。</p> <p>(1) 白杵市におけるこれまでの取り組みの経緯と、この度公開された「大分県学力状況調査」及び「全国学力・学習状況調査」の結果も踏まえ、白杵市の児童生徒の学力の現状と向上のための具体的な取り組み、更には今後の展望について伺いたい。</p>		
2	奥田 富美子	1. 「旧野津高校利活用事業に係る行政事務検証結果報告書」についてと公文書管理条例の制定に向けて	<p>令和5年8月4日付けの「旧野津高校利活用事業に係る行政事務検証結果報告書」にある「再発の防止及び事務改善のための施策」を単なる努力目標とするだけでなく、内部統制の確立が強く求められます。</p> <p>(1) 報告書の22、23ページに「再発の防止及び事務改善のための施策」の記載がありますが、文末が「を図るべきである。」「努める必要がある。」「周知徹底すべきである。」「取組を進めるべきである。」などの表記となっています。 今回のことを振り返っての内容としては心もとないのですが、このような表現になった理由をお聞かせください。</p> <p>(2) 「将来的な公文書管理条例の制定に向けた検討を進める必要がある。」とありますが、早急に白杵市公文書管理条例の制定に向けて取り組んでいただきたいです。いかがでしょうか。</p>		
		2. 子育て支援について	<p>(1) 塾の費用助成について 就学支援受給世帯・生活保護受給世帯を対象に塾の費用を助成する制度があります。大分市で導入されていますが白杵市で導入について検討がなされていますか。</p> <p>(2) 高校生の医療費の助成について 子ども家庭厅による子どもが真ん中の施策の取組がなされています。白杵市は令和4年7月から中学生までの医療費が無料化されていますが、大分県内では複数の市町村が高校生までの医療費助成をしていると聞きます。</p> <p>① 現在、医療費の助成を実施している市町村は何市ありますか。</p> <p>② 今後、白杵市での導入の予定についてお尋ねします。</p>		

一般質問通告書(令和5年9月定例市議会)

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
3	甲斐 尊	1. 白杵市パークゴルフ場について	<p>臼杵市清掃センター旧不燃物処分場については、その役割を終え、このたびパークゴルフ場として生まれ変わろうとしている。については、工事の進捗と運営等について伺う。</p> <p>(1) 工事の進捗状況について            ① 土木工事及び建築工事の進捗と完了の見通しは            ② 熱中症対策として日陰を確保するための工夫の見通しは            ③ 既設のコースにない特徴は</p> <p>(2) 運営に向けた準備状況について            ① 環境課で整備しているが、完成後の所管課は            ② 芝管理等適正な管理を行うにはかなりの専門性が必要と思われるがどのような管理体制を考えているか            ③ 施設における草刈り等の業務について地元等から協力を得る見通しは</p> <p>(3) 利用促進に向けた取り組みについて            ① 施設の周知等を含めた利用促進計画の検討状況は            ② 施設において飲食や農産物等の販売を予定しているか            ③ 白杵市パークゴルフ協会発足の見通しは            ④ 設置者を始め団体等による大会開催等の見通しは</p> <p>(4) 交通対策について            ① パークゴルフ場までのアクセス改善の見通しは            ② 市道家野久木小野線中臼杵トンネルの改良予定は</p>		
4	内藤 康弘	1. 白杵市農業の現況について	<p>(1) 「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた取組について。            国が進めているみどりの食料システム戦略において、白杵市では県下に先駆けて、令和4年度から「みどりの食料システム戦略緊急対策交付金」を活用して様々な有機農業の推進に向けた取組を行っています。            この事業は、今後白杵市農業の方向性を占うような事業であり、慣行農業との連携または、バランスをどのように取って行くか大変重要になってくると考えます。また、関係機関・団体等との連携も必要だと考えます。そこで、以下質問いたします。</p> <p>① 有機農業と慣行農業との連携、バランスをどのように保つか。            ② 有機農業農家戸数と耕作面積の拡大を成果目標に挙げているがどのように推進するか。            ③ 学校給食の供給率を上げる方策をどのようにするか。            ④ 有機農産物の販売促進の状況は現在どのように推移しているか。            ⑤ 各関係機関・団体との連携はどのようにになっているか。</p>		
5	匹田 久美子	1. 水道事業(埋設管路の管理)について	<p>(1) 水道管の老朽化が進む中、市内の現状をどのように把握しているか。            (2) 漏水した場合の対処マニュアルはあるか。原因箇所の特定やその後の対応はどのようにしているか。            (3) 今年3月に策定された「大分県水道広域化推進プラン」の一つとして新たにスタートした水道管調査(衛星画像を活用した漏水判定事業)により、臼杵市にどんなメリットがあるか。            (4) 「大分県水道広域化推進プラン」の具体的な取り組み内容や今後の見通しはどうになっているか。</p>		
		2. 電子黒板の導入について	<p>(1) 現在、市内の小中学校3校で電子黒板が設置されているが、導入後の児童生徒の反応や効果はどのように把握しているか。            (2) 電子黒板の導入は、教職員の業務の効率化にどのように役立つと考えているか。            (3) これからの導入と活用についてどう考えているか。</p>		

一般質問通告書(令和5年9月定例市議会)

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
6	大塚 州章	1. おおいたさくら猫プロジェクト政策について	(1) 大分県が実施している「おおいたさくら猫プロジェクト」が始まり3年が経ちました。このプロジェクトが始まった経緯及び臼杵市が連携をすることになった経緯について伺いたい。 (2) 大分県市長会では、このプロジェクトの継続を要望しましたが、臼杵市として継続を要望した理由について伺いたい。 (3) 大分県と連携をしていく中での臼杵市のこれからの方針について伺いたい。		
		2. 子育て支援政策について	(1) 新しいおおいた共創会議にて子育て支援政策が話されたようですが、その内容について伺いたい。 (2) 臼杵市がこれまでに取り組んできた子育て支援政策を伺いたい。 (3) 大分県の政策の方向性と臼杵市において新しく取り組む政策を考えているか伺いたい。		
7	河野 巧	1. 小中学校の適正配置の検討について	臼杵市教育委員会において、市内小中学校の適正配置の検討が進められているとのことですが、子供たちや保護者にとっての教育環境の問題は重要な関心ごとだと考えます。 そのため、以下について伺います (1) 「臼杵市公立学校のあり方検討委員会」について ① オブザーバーを含めた検討メンバーはどなたですか ② 同委員会が検討を諮問されている適正規模・適正配置の方向性を示す基本指針(案)の作成者はどなたですか。また、基本指針内容はどのようなものですか ③ 現在の協議内容はどのようなもので、進捗状況はどうなっていますか ④ 基本指針の中で、発達障がい等を含む特別支援学級や不登校支援のための学級のあり方や考え方などどのように検討されていますか (2) 市民に対する検討委員会の協議内容の説明について ① 市民説明会・保護者説明会をいつ、どのように行いますか。また、説明会で出された意見を参考に検討委員会で検討する心づもりがありますか ② 議事録の公開について ③ 今後のスケジュールについて		
		2. 下北地区コミュニティセンター及びその周辺開発について	JAおおいたうすき北支店跡地を下北地区コミュニティセンター建設予定地のために臼杵市が購入していますが、隣接する子ども園への公有地の転売と子育て関連施設を市と隣接する子ども園とで計画しているということをお聞きしましたので、現在までの経過と今後について伺います。 (1) 建設が予定されている下北地区コミュニティセンターの建設予定地購入について ① 建設予定地が決まるまでの協議内容及び協議方法等の経過について ② 民間の土地購入及び売買を決定した際の検討内容並びに市民への公表について ③ 地区内をはじめとする近隣住民への説明について ④ 子育て関連施設の公募・公表の時期及び内容並びに市内民間こども園に対する説明について (2) 下北地区コミュニティセンター活用による地区の活性化について (3) 現在の下北連絡事務所の利活用及び建設予定の下北コミュニティセンター周辺の子ども子育て関連施設の整備計画についてのスケジュール (4) 情報管理について		
		3. 旧県立野津高校跡地利活用事業及び事業者の農業補助金活用その後について	旧県立野津高校跡地利活用事業や農業補助金活用について、「市民に対する説明責任が不足している」との意見を多数お聞きました。このことから外部による調査や丁寧な市民説明が必要であると考え、以下の点について伺います。 (1) 市民説明会の周知期間・周知方法・周知内容の考え方について (2) 第三者による検証の必要性に対する考え方及び第三者委員会の設置について (3) 今後の検証の方向性と考え方について (4) 旧県立野津高校跡地利活用事業及び農業補助金活用事業の責任の所在について		

一般質問通告書(令和5年9月定例市議会)

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的な内容	答弁順序	答弁者
8	広田 精治	1. 旧県立野津高校跡地の利活用事業について	(1) 令和5年6月定例会で、旧県立野津高校跡地の利活用事業(以下、「本事業」という。)の失敗によって金融機関、取引先などが受けた被害について、「把握に努めています」と答弁された。把握できたか伺う。 (2) 株NEXT FARMが本事業のために調達した2億3000万円の用途を把握しているか伺う。 (3) ある市民は、令和4年6月頃から自身のフェイスブックで本事業と株NEXT FARMの代表者に疑問を投げかけ、また、繰返し市長に対して質問書を提出している。さらに本事業破綻後には、住民監査請求で警察への詐欺被害届提出を請求した。市長は、市民のこうした行動に何を思い、どう対応してきたか伺う。 (4) 株NEXT FARMの代表者に関する重要情報について3点伺う。 ① 令和5年8月27日の「旧野津高校利活用事業に係る行政事務検証結果」市民説明会の出席者が、以前、市に株NEXT FARMの情報を伝えて忠告したと質問したが、どのような情報、忠告だったのか。 ② ①の同出席者は、自席隣に着席する人物を指して、驚くべき紹介をした。この人物から聞き取り調査をするべきと考えるが、考えを伺う。 ③ 株NEXT FARMの代表者と公益財団法人の職員との間で、また4人グループ間のLINEの送受信記録のコピー32枚が流出しているが、その存在を知っているか。目を通したか。 (5) 上記の「市民説明会」に関して以下伺う。 ① 当日、会場では、白杵地域での開催を求め、市民への開催告知は市報などで広く市民に周知すべきと要望があった。どうする考えか。 ② 専門家を含む第三者委員会を設置、検証をすべきと強い要望があり、市は検討していきたいと答えた。一日も早い設置を願うが、考えを伺う。 (6) 本事業の失敗について、市長の責任をどのように受け止めているか伺う。		
		2. マイナンバーカード保険証をめぐるトラブルについて	(1) 市内の医療機関のオンライン資格等確認システムの導入の状況を伺う。 (2) 市内医療機関で保険情報の紐づけ作業の遅れ等により、マイナンバーカード保険証で受診できないトラブルが起きているかどうか。 (3) 市内の医療機関で受診の際、本人負担割合が誤って表示されるトラブルは出でていないか。 (4) マイナンバーカードの普及率について、本年1月以降、各月の新規交付数を伺う。		
9	伊藤 淳	1. 弾道ミサイルに対応するための全国瞬時警報システム(Jアラート)を活用した避難訓練について	(1) 本年8月22日、全国瞬時警報システム(Jアラート)を活用した弾道ミサイル対応の避難訓練が、地域住民や関係機関参加のもと、海洋科学高校を会場に実施されました。この避難訓練は、令和4年2月に改訂された「白杵市国民保護計画」に基づいて実施されたものと思います。この計画で、訓練の実施に当たっては、具体的な事態を想定し、実践的なものとするように努める。また訓練後には評価を行い、課題等を明らかにすると示されています。そこでお尋ねします。 ① 今回想定した事態を具体的に教えてください。 ② 市民の生命を守るために「実践的な訓練」の内容を教えてください。 ③ 訓練後の評価・明らかになった課題を教えてください。		
		2. 地域振興協議会の活動への支援について	(1) 今年5月にコロナ感染症が5類に分類され、様々な社会活動が再開されてきています。その中で、地域振興協議会の活動も、コロナ過で休止していたものが再開されるなど、その活動が増えていると聞いています。また、令和5年8月23日に市内18地区の地域振興協議会が一堂に会する「地域振興懇談会」が開催され、地域振興のための情報交換が活発になされ、懇談会終了後には、お互いの活動内容について伝え合うことを目的に、交流をする機会を持つ約束ができたとの声もありました。そこでお尋ねします。 ① 今後の活動の発展のため、地域振興協議会から上がってきている意見・要望や課題を教えてください。 ② その要望や課題解決に向けての検討結果を教えてください。		

一般質問通告書(令和5年9月定例市議会)

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
10	芝田 英範	1. 市道及び林道の管理について	(1) 市道は、地方自治体が維持、管理する道路で市民の日常的な移動や交通の利便性を提供する重要な役割を果たしています。 ① 耐久年数を経た市道の維持、管理について ② 橋梁の長寿命化修繕計画の進捗状況について (2) 林道は、木材や林産物の輸送、間伐等の森林整備を行う基盤として重要な役割があります。山村と都市を結ぶ林道は地域に居住されている方々の生活道でもあります。また、災害発生時には、集落の住民の孤立化を防ぐ避難道や迂回路の役割もあります。このように、林道は地域社会や自然環境に対して様々な役割を果たしています。 ① 交通量の多い主要な林道の維持、管理について		
		2. 東九州自動車道4車線化に伴う建設発生土受け入れ状況について	(1) 現時点での受け入れ状況について (2) 発生土の埋立て又は堆積による近隣地域への影響について		
11	川辺 隆	1. 道路整備について	(1) 白杵市内の道路改良工事の計画と進捗状況をお伺いします。 (2) 学校周辺の歩道整備の計画と進捗状況をお伺いします。		
		2. 白杵市の人口減少問題について	(1) 白杵市の新生児の出生数の推移と少子化対策をお伺いします。 (2)これまでの移住定住者の人数と定住状況をお伺いします。 (3) 若者の定住状況と対策をお伺いします。		
		3. 新白杵港について	(1) 新白杵港の開港時期をお伺いします。 (2) 新白杵港の開港にあたって、問題点等あれば、教えてください。		
12	平川 幸司	1. 地域の防犯灯について	(1) 現状について (2) 課題について (3) 今後の取り組みについて		
		2. ペットツーリズムについて	(1) 現状について (2) 課題について (3) 今後の取り組みについて		
13	戸匹 映二	1. 热中症対策について	(1) 市の熱中症対策について ① 近年の市内の熱中症の状況を伺う。 ② 热中症警戒アラート発表時など熱中症予防への対策内容を伺う。 ③ 子どもの熱中症予防対策として、遊具のある諏訪山総合公園や吉四六ランドに、夏期のみ熱中症への注意喚起の掲示が必要と考えるが如何か。 (2) 热中症一時休憩所(クーリングシェルター)について ① 热中症一時休憩所が設けられているが、認知度向上への啓発の強化及び新たな一時休憩所の拡充が必要と考えるが、市の見解を伺う。		
		2. 市街地の鳥獣害対策について	(1) 市街地へのイノシシやシカ、サルの出没について ① 近年、市街地へのイノシシやシカ、サルが出没した場合の市の対応について伺う。 (2) 市営住宅の鳩の被害について ① 階段等の公共部分や空室のベランダ等の鳩の侵入対策が必要と考えるが市の見解を伺う。		
		3. 港湾以外の台風による海岸漂着ごみについて	(1) 漂着ごみの撤去について ① 台風による港湾以外の海岸漂着ごみについても災害復旧として速やかに撤去していただきたいが、市の見解を伺う。		